

**Aether Wines (イーサー ワインズ)**

日本でも長年人気のワイナリタラタラ共同設立者及びワインメーカーとして、設立以来支えてきたジェフェリー・フィンクが2013年新たに開いた期待のワイナリーです。Aether(イーサー)とはアリストテレスが提唱した「第五元素」で、天体を構成するとされました。セントラルコーストの葡萄を使った醸造の達人の味わいは、老舗ワインバー、有名レストランでご採用を頂いています。

**August West Wines (オーガストウエスト ワインズ)**

ワインメーカー エド・カーツマン、ソノマはルシアンリバーヴァレーグラハム・ファミリー・ヴィンヤードのオーナーハワード・グラハム、サンタルシアハイランズのピーターソン・ヴィンヤードのオーナージョン・ピーターソンの共同プロジェクトです。エド・カーツマンは、ロバート・パーカーのウェブサイトの掲示板で、カリフォルニアピノノワールワインメーカー人気投票第1位に選ばれた実力者です。日本でも人気のフリーマンワイナリーで設立以来ワインメーカーを務めました(現在はコンサルタント)。

**CARBONISTE (カーボニスト)**

シュラムスバーグでアシスタントワインメーカーを務めたダン・パーソンとジャクリーン・パーソンの夫妻が作る新しいスタイルの瓶内2次発酵スパークリングワイン。アルバリーニョ、シャルドネ、ピノノワール、ピノグリージョで、カリフォルニアのテロワールを反映したスパークリング作りを目指しています。CARBONISTEのアルバリーニョ、ロゼは、寿司と驚きのマリージュを示すなど、シーフードにとっても好相性を示します。

**Cobb Family Wines (コブ ファミリー ワインズ)**

フラワーズやハーシュでワインメーカーを務めたロス・コブのワイナリー。13%台のアルコール度数と複雑な香りを持つピノノワールに仕上がっています。そのエレガントな味わいは英国デカンタ誌から最高の5つ星評価を得る等、各専門誌で高評価を得ています。全米で最も予約のとれない、ミシュラン3つ星レストラン「The French Laundry」のワインリストでポール・ラトールと共に”Highly Recommended”(とてもお勧め)と推薦されました。

**George Wine Company (ジョージ ワイン カンパニー)**

ジョージ・レヴコフはニューヨーク出身のトレーダーでしたが、ウィリアムズセリエムロキオリヴィンヤードピノノワール1991,1992に心うたれ何とワインメーカーに転身。4年間ウィリアムズセリエムで修行した後自身のワインを作り始めました。ルシアンリバーヴァレーのピノノワールだけを使い、果実が完熟する前に収穫し、赤ベリー系の香りを重視したワイン作りを行っています。

**Lost and Found Winery (ロストアンドファウンドワイナリー)**

1969年に資格試験が始まって以来50年の間にわずか260余名しか合格者がいない超難関資格マスターソムリエ。その中でも別格と言われ、後進の指導にも当たっているジェフ・クルスがプロデュースした少量生産のワイン。シャルドネ、ピノノワール、そして古木のカリニャン、サンソー、ムールヴェドルによるブレンドワイン。どれもバランスの良さでご好評を得ています。

**Luli Wines (ルリ ワインズ)**

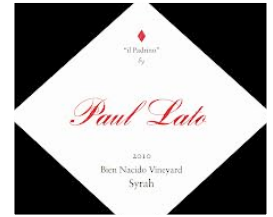
ルリは、北カリフォルニアにおけるピゾーニのディストリビューターであり、マスターソムリエでもあるサラ・フロイドのアイデアで始まりました。美味しく手頃な価格のワインを作りたいとの思いから、ピゾーニが醸造を、サラが販売を担当しています。葡萄はピゾーニが良く知る複数のヴィンヤードから調達しています。ワインアドヴォケイト誌等から高い評価を得ています。



# 株式会社*ilovecalwine*取扱ワイン

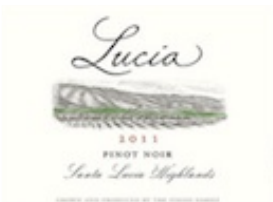
## Paul Lato Wines (ポール・ラトー ワインズ)

ポーランド生まれのポール・ラトーはカナダでソムリエとなりましたが、ワインを作りたい思いにかられカリフォルニアに移り住みました。ワイナリーの下働きをしながら2002年に初めてのワインを作りました。たまたまセントラルコーストを訪れていたロバート・パーカーが「ワインを作っているソムリエは君か？」と訪ね試飲。激賞を受け、その後ワインアドヴォケイト誌等で高得点を連発し、今や毎年高品質のワインを生産するセントラルコーストの超有名ワインメーカーです。



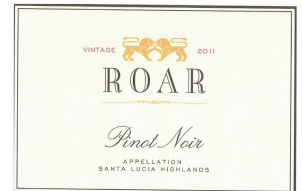
## Pisoni Vineyards & Winery (ピゾーニ ヴィンヤーズ&ワイナリー)

AVAサンタルシアハイランズと言えばピゾーニの名前が真っ先に思い浮かぶ程の有名ワイナリー。3代続く冷涼野菜栽培農家ゲリー・ピゾーニが、葡萄を植え始めたのは1982年のことでしたが、1990年代からピーターマイケルなどの有名ワイナリーが葡萄を購入するようになり、1998年からは自らもワインを生産。ワインアドヴォケイト 98点を得るまでになり、畑はアメリカのグランクリュ畑と称えられる銘醸畑になりました。



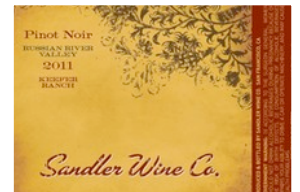
## ROAR Wines (ロア ワインズ)

サンタルシアハイランズでピゾーニに勝るとも劣らない人気のワイナリー。ゲリー・ピゾーニと親の代から仲の良かったゲリー・フランシオーには、1996年に奥さんの名前をとったロゼーラズ・ヴィンヤードを開きました。ピゾーニと共同管理のゲリーズ・ヴィンヤード、ソベラネス・ヴィンヤードのほか、シエラ・マー・ヴィンヤードも開き高品質の葡萄を栽培。葡萄販売と同時にワインアドヴォケイト誌等からも評価を得て、アメリカでも入手困難なワインです。



## Sandler Wine Company (サンドラー ワイン カンパニー)

ワインメーカーエド・カーツマンのプライベートブランド。アメリカでもメーリングリスト顧客のみが購入できるワインです。ピノワールで使われるスイス由来のマリアフェルド23クロンは、フローラルな香り。果実味、酸、タンニンのバランスがとれた素晴らしいワインです。シャルドネ、カベルネソーヴィニオンも輸入を始めました。どれもバランスの良さが信条です。



## Signorello Estate (シニョレロエステート)

シニョレロは1970年代からナパで葡萄栽培を行っています。シニョレロエステートブランドのワインは、ワインアドヴォケイトで98点を得たワインを生産していますが、よりコストパフォーマンスの高いワインを提供すべく別ブランドTrim Wines (トリム ワインズ) とEdge Wines (エッジ ワインズ) を設立しました。トリムはシャルドネとカベルネソーヴィニオン、エッジはカベルネソーヴィニオンを生産しています。フランス人ワインメーカーによる、バランスの良いワインに仕上げるブレンド技術は特筆すべきものがあります。

